

平成22年度 第5回地域包括支援センター専門委員会 会議要旨

1 開催日時

平成23年3月10日(木) 18:30~20:00

2 開催場所

北九州市役所 91会議室

3 出席者等

(1) 委員

中村委員長、小川副委員長、河原委員、白木委員、橋元委員、舟谷委員、渡邊委員
欠席者 今村委員、井手委員、

(2) 事務局

いのちをつなぐネットワーク推進課長、介護保険課長ほか

4 会議内容

(1) 議題

ア 予防給付ケアマネジメント業務新規受託事業者の審査

(2) 報告事項

ア 統括および地域包括支援センターの自己点検・運営方針結果について
イ 地域包括支援センターの課題解決に向けての検討

5 議事の概要

(1) 議題

ア 予防給付ケアマネジメント業務新規受託事業者の審査

平成23年度予防給付ケアマネジメント業務新規受託希望事業者18社について審査し、承認した。

【発言趣旨】

委員：平成23年4月開設の事業所や、ケアマネジャーが1名しかいない事業者が見受けられる。業務に不慣れな面もあると思うので、地域包括支援センターによる支援をお願いしたい。

委員：利用者への適切な支援を考慮すると、ケアマネジャーが1名しかいない指定居宅介護支援事業所に委託をしても良いのか、検討すべきではないか。

事務局：現時点の委託条件においては、ケアマネジャーは1名の事業所ということだけでは委託不可とはできない。地域包括支援センターによる支援を行っていきたい。

委員：資料には「本市が行う調査等において、指定居宅介護支援事業所の運営基準違反がある場合は、委託を解除する。」とあるが、運営基準の審査は県が行うものではないか。

事務局：本市はケアプランチェックなどにおいて運営体制なども含め調査している。不適切な事業運営があった場合など、委託を解除する場合もある。

(2) 報告事項

ア 統括及び地域包括支援センターの自己点検・運営方針結果について

統括支援センター及び地域包括支援センターが行った自己点検・運営方針結果について、事務局より報告。

【発言趣旨】

委員：職員の能力向上を目指す内容が多い。地域包括支援センターの人員を集約する案であれば職員の能力向上につながるのではないかと。

委員：予防給付担当ケアマネジャーのスキルアップを目標として挙げてほしい。

委員：目標および手段の内容が適切かどうか、チェックしていくことも検討しなければならない。

委員：地域情報などを集約している冊子などを有効に利用することも検討してほしい。

イ 地域包括支援センターの課題解決に向けての検討

専門委員会での地域包括支援センターの課題解決に向けた検討結果について、高齢者介護の質の向上委員会への報告内容を事務局より説明。

【発言趣旨】

高齢者介護の質の向上委員会への報告内容について承認。